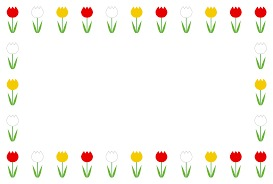
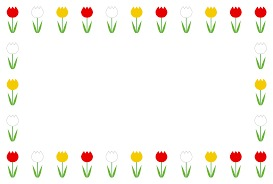
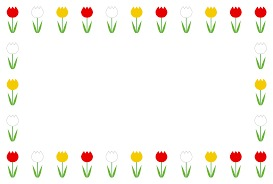
地域支援センター「しせい」

第１号　地域支援センター通信【平成３０年５月２日発行】

「センター長あいさつ」

　特別な支援を必要とする児童生徒等が年々増加している中、自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援するという視点に立ち、一人一人の教育的ニーズに応じて生活や学習上の困難を改善又は克服するために、すべての学校等において適切な指導及び必要な支援を行うことが求められています。

　本校では、学校経営・運営ビジョンに、「地域の特別支援学校として、センター的機能を発揮しながら、地域や関係機関と歩む学校をめざし、相談者のニーズに応じた支援の充実を図るとともに、特別支援教育に関する情報をホームページや広報を通じて発信し、特別支援教育の啓発や推進に努めていくこと」を掲げ、実践しております。

地域支援センター「しせい」の役割や取り組みにつきましては、地域の学校や保護者、関係機関等の皆様にご理解いただくとともに、児童生徒等一人一人の多様な教育的ニーズに応じ、出かける支援や来校相談等を活用していただき、連携、協力した支援の充実を図っていきたいと考えております。

今後も、地域における特別支援教育の充実・発展のために努めてまいりますので、ご理解と

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

相馬支援学校長　鈴木　龍也



～親子学級「すくすく」について～

今年度の親子学級「すくすく」が５月１０日（木）に開級いたします。

親子学級「すくすく」は、発達に遅れがあったり、養育する中で心配があったりするお子さんを対象とした早期相談教室で、年間１７回を予定しております。毎回、親子で来校していただき、日常生活や遊び方について、子どもたちと一緒に遊びながら相談していきます。お子さんには、歌遊びや絵本の読み聞かせ、季節の行事、おやつ作り等、楽しめる内容を準備していきたいと考えています。保護者の方には情報交換や悩み相談をし合う座談会や先輩保護者さんやアドバイザーから話を聞く懇談会、講演会も計画しております。

ぜひ、お気軽にお越しください。

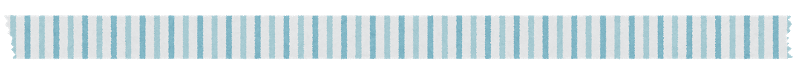






**平成３０年５月１０日（木）**

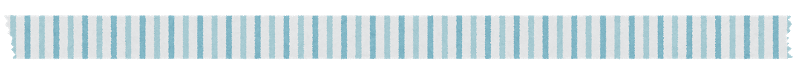
|  |  |
| --- | --- |
| 保護者の方 | お子さん |
| **１４：１０～【開級式】** ①　はじめの言葉  ②　入級するお子さんの呼名  ③　校長あいさつ  ④　担当教員の紹介  ⑤　おわりの言葉 | |
| **【懇談】**  　　 ・ 親子学級について  　　 ・ 自己紹介  　　 ・ 年間の活動計画　　　など | **【みんなでうたおう】**  ・歌を歌ったり、絵本の読み聞かせを聞いたりします。  ※担当教員とともに活動します。 |
| **１５：１０頃**　　**【おやつ】**（年中、年長さんグループのみ）  **１５：３０**　　　**【さようならのあいさつ】** | |



**児童・生徒のことで、気になること、悩んでいること、**

**相談してみませんか？**

地域支援センター「しせい」



友達とのトラブルが多い。

うまくコミュニケーションをとることが難しい。

特定の教科が苦手。

文字が読めない、書けない。

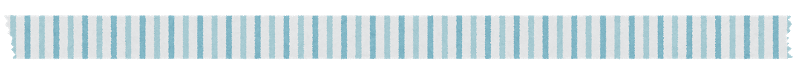
計算が難しい。

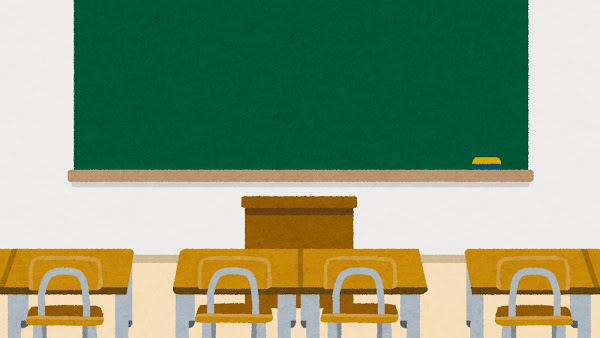
学習の定着が難しく、学力が向上していかない。

課題の提出が守れない。

忘れ物が多い。

荷物の整理整頓が難しい。

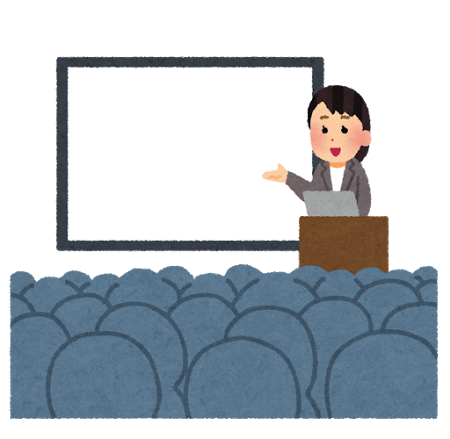


[](http://2.bp.blogspot.com/-_7vegtecMrI/VpjBrLXpYvI/AAAAAAAA26c/BpxTXgHtTs8/s1600/bg_school_room.jpg)

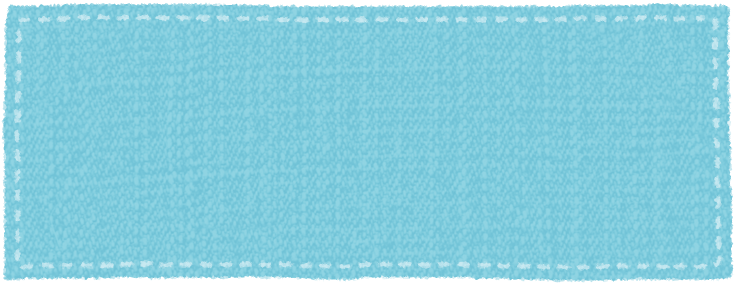
「合理的配慮」

「基礎的環境整備」を含めた、児童・生徒への具体的な指導方法や支援方法が知りたい。

「○○障がい」、「○○症」という診断があるけれど、どのような特性なのか詳しく知りたい。

[](http://4.bp.blogspot.com/-v-d7JYMZJn0/VvKZKMuZhzI/AAAAAAAA5FQ/p8m3U0QRZ8kI8mbkOv0uMEZrwT7F5Baiw/s800/seminor_woman.png)

**＜出かける支援＞**



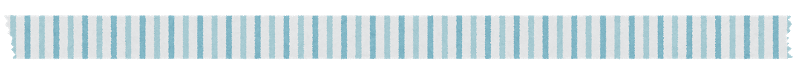
○○高校研修会

**○生徒の実態（障がい特性を含む）把握と生徒の実態に応じた具体的な支援方法についての相談支援**

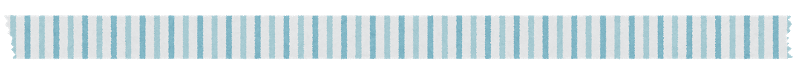
**○「障がいの特性」や「ケース会議のもち方」、「合理的配慮」などについての研修支援**

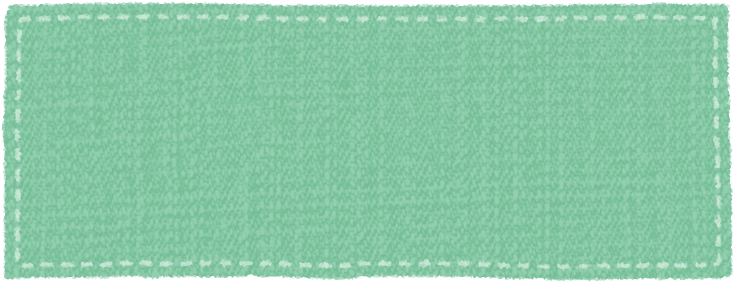
**学校を訪問し、要請にあった支援を行います。**

合理的配慮について

[](https://3.bp.blogspot.com/-j1t0QYc2VC0/UWvSxhr3frI/AAAAAAAAQdM/mvPLSqnUq1I/s1600/ojisan3.png)

**＜電話相談・来校相談＞**





**○特別支援教育に関する情報提供**

**○生徒の支援の方法**

**○障がいに関すること**

**○地域の関係機関に関すること**

**○地域の社会資源（活用できるサービスなど）**

**お電話でも来校いただいても対応いたします。**

[](http://2.bp.blogspot.com/-O7FUyboA6DU/Uab31lSSIWI/AAAAAAAAUWQ/qCyTYv_V24I/s800/kurodenwa.png)

**福島県立相馬支援学校**

〒９７６－００４２

福島県相馬市中村字本町１３２番地の１

電話：0244（35）5506

ＦＡＸ：0244（36）4533

Ｍａｉｌ：ｓｏｍａ-ｓｈ＠ｆｃｓ．ｅｄ．ｊｐ

ホームページ　ＵＲＬ：[httpｓ://soma-sh.f](http://soma-sh.f)ｃs.ed.jp

[](http://2.bp.blogspot.com/--zwL_JehHEw/VNH7ZA9nYjI/AAAAAAAArd0/g5afXQdxTII/s800/operator4_laugh.png)

**まずは、お電話ください。**

相談内容によっては、相双教育事務所など関係諸機関と連携しながら行わせていただきます。

